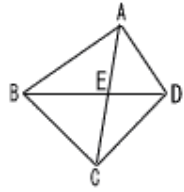
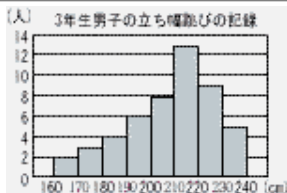
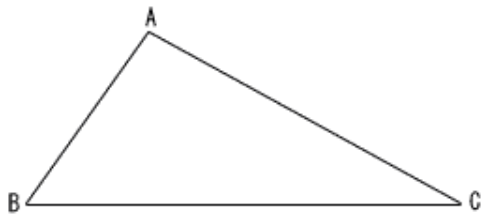


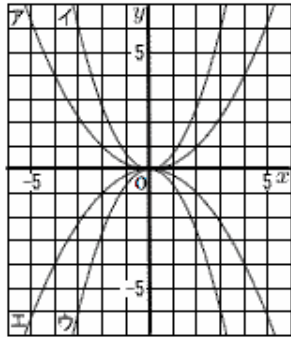
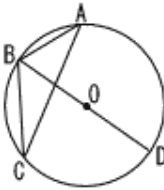


印刷して、紙の上でやってネ！

【 A 】

<p>1</p>	<p>(1) 😊 $3 + (-6) - (-8)$</p> <p>(2) $\frac{5x-y}{3} - \frac{x-y}{2}$</p> <p>(3) $8a^2b \div (-2a^3b^2) \times (-3a)$</p> <p>(4) $\frac{12}{\sqrt{6}} + 3\sqrt{3} \times (-\sqrt{2})$</p>	<p>6</p> <p>🧐 図のように、四角形ABCDがあり、対角線ACと対角線BDの交点をEとする。$\angle ABE = 34^\circ, \angle BAD = 90^\circ, \angle BCE = 56^\circ, \angle BEC = 80^\circ$であるとき、$\angle CDE$の大きさは何度か。</p> 
<p>2</p>	<p>ある高校で、スキー研修に参加する生徒に対して、スキーの経験があるかどうかを調べたところ、男子a人のうちの$\frac{2}{5}$、女子b人のうちの$\frac{1}{4}$がスキーの経験があると答え、スキーの経験がある生徒の合計は35人であった。このとき、bをaの式で表しなさい。</p>	<p>7</p> <p>右のグラフは、ある中学校の3年生男子50人について、立ち幅とびの記録をヒストグラムで表したものである。このヒストグラムでは、例えば、立ち幅とびの記録が170cm以上180cm未満の男子生徒が3人いることがわかる。</p>  <p>このヒストグラムにおいて、3年生男子50人をもとにした、立ち幅とびの記録が200cm以上230cm未満の生徒の人数の割合は何%か。</p>
<p>3</p>	<p>次の関数のうち、$x > 0$の範囲において、xの値が増加するとyの値が減少する関数はどれか。次のア～エからすべて選び、その記号を書きなさい。</p> <p>ア $y = -3x$ イ $y = -\frac{3}{x}$</p> <p>ウ $y = x - 3$ エ $y = -3x^2$</p>	<p>下の図のような、三角形ABCがある。2辺AB, ACから等しい距離にあり、2点A, Bから等しい距離にある点Pを、定規とコンパスを使い、作図によって求めなさい。ただし、定規は直線をひくときに使い、長さを測ったり角度を利用したりしないこととする。なお、作図に使った線は消さずに残しておくこと。</p>
<p>4</p>	<p>2次方程式 $x^2 + 2x - 14 = 0$ の解を求めなさい。ただし、「$(x + \blacktriangle)^2 = \bullet$」の形に変形して平方根の考え方を使って解き、解を求める過程がわかるように、途中の式も書くこと。</p>	<p>8</p> 
<p>5</p>	<p>🧐 関数 $y = 3x^2$ について、xの変域が $a \leq x \leq 1$ のとき、yの変域は $0 \leq y \leq 12$ である。このときのaの値を求めなさい。</p>	

【 B 】

1	(1)	😄 $2 - 9 + 11$	4	<p>関数 $y = -\frac{2}{3}x^2$ のグラフを、次の放物線ア～エから1つ選び、その記号を答えなさい。</p> 
	(2)	😄 $7 - 5 \times (-2)^2$		
	(3)	$4a \times (-3b^2) \div 6a^2b$	5	<p>右の図のように、点A, B, C, Dは円Oの周上にあり、線分BDは円Oの直径、$\angle ABD = 64^\circ$である。このとき、$\angle BCA$の大きさは何度か。</p> 
	(4)	$3\sqrt{28} - \sqrt{14} \times \sqrt{2}$		
2	<p>バスケットボールの試合で、2点シュートを a 本、3点シュートを b 本決め、合計で21点をあげた。このとき、bを aの式で表しなさい。</p>		6	<p>2つのさいころA, Bを投げるとき、さいころAの出た目の数を a、さいころBの出た目の数を b とする。このとき</p> <p>$\frac{a+b}{3}$ が整数となる確率を求めなさい。</p> <p>ただし、さいころはどの目が出ることも同様に確からしいものとする。</p>
3	<p>2次方程式 $x^2 + 4x - 21 = 0$ を解きなさい。</p>			

